

令和8年度岩手県中学校新入生学習状況調査実施要項

岩手県教育委員会事務局学校教育室

1 調査趣旨

- (1) 中学校第1学年（義務教育学校第7学年含む。／以下、本要項において同様）の生徒一人一人の学習の定着状況を把握し、その結果を基に中学校3年間の指導計画の作成及び指導の充実を図る。
- (2) 各小学校（義務教育学校含む。／以下、本要項において同様）において、出題趣旨と出身学校別の調査結果資料から小学校での学び全般の実態を捉え、今後の教科指導に生かす。
- (3) 全県的な規模で小学校修了段階における学習の定着状況を把握するとともに、明らかになった学習のつまずきを分析し、学習面における中1ギャップへの対応と、今後の中学校3年間の授業改善に生かしながら、本県児童生徒の学力向上に資する。

2 調査内容

小学校第6学年までの国語及び算数について、学習指導要領の目標及び内容に基づき、その定着状況を調査する。また、学習習慣や学習に対する意識等に関する生徒質問調査を実施する。

- 教科調査（国語・数学）
- 生徒質問調査

3 調査対象

中学校第1学年全生徒を対象に調査を実施する。

- ・知的障がいの教育課程で学習している生徒については、生徒本人、保護者と合意形成を図りつつ、学校長が調査の実施の有無について判断する。
- ・支援を必要としている生徒に対しては、生徒本人、保護者と合意形成を図りつつ、学校長の判断により、別室での調査実施や時間延長など必要な配慮を行う。

4 調査期日等

- (1) 期 日 令和8年4月23日（木）とする。ただし、学校の実情に応じて、令和8年4月6日（月）～4月30日（木）のうち、学校の定める1日の実施も可とする。
- (2) 時 間 1教科につき、50分間とする。
※生徒質問調査は、教科調査後の「帰りの会」等の時間を利用して実施する。

5 調査範囲

小学校第6学年までの学習内容とする。

6 調査結果の取扱い

- (1) 各学校の取組について
各学校においては、調査結果を十分に分析し、その後の指導に役立てる。
- (2) 調査結果の情報提供について
県教育委員会は、次のア～ウについて本調査の集計・分析シートを作成し、各市町村教育委員会及び各学校に情報提供する。
ア 各中学校に対して、県全体及び学校の状況、生徒の状況
イ 各小学校に対して、卒業生の本調査結果による学校の状況
ウ 市町村に対して、県全体及び市町村の状況、所管する学校の状況

7 その他

- (1) 調査問題は、令和8年3月18日（水）に到着するよう各学校へ送付する。各学校は調査問題を調査期日まで保管する。
- (2) 実施細目及び本調査の集計・分析シートの運用要項等の詳細については、後日通知する。
- (3) 生徒質問調査については印刷物での提供は行わず、PDFデータのみ学校に提供する。